

DERWENT-ACC-NO: 2002-325048

DERWENT-WEEK: 200236

COPYRIGHT 2007 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Online transaction facilitator covering trade,
auctions,
cross checks two tier information input
regarding user
identity/resources with pre-recorded data and
flashes
back authentication results

PATENT-ASSIGNEE: RECRUIT KK[RECRN]

PRIORITY-DATA: 2000JP-0265566 (September 1, 2000)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 2002074036 A	March 12, 2002	N/A
016 G06F 017/60		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP2002074036A	N/A	2000JP-0265566
September 1, 2000		

INT-CL (IPC): G06F017/60

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2002074036A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - User database (80) holds personal data of individual participants under a multi-tier categorization. Apart from the pre-requisites of address, certain relevant resource related data are also maintained. Soon as the current inputs from the user are made available from outside, their authentication takes place and the results get flashed to the user.

DETAILED DESCRIPTION - INDEPENDENT CLAIMS are also included for the following:

(a) Online transaction method;

(b) Recorded medium storing online transaction program

USE - Electronic commerce more precisely transactions that include sale of goods, services, open auctions is gaining acceptance and measures/protocols that define the ground rules involved are being explored in depth.

ADVANTAGE - Under the presence scheme after the user/participant submits the basic personal details he/she receives a confirmatory acknowledgement and is allowed to participate in the subsequent proceedings.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the block diagram of functional components of online transaction device. (Drawing includes non-English language text).

User database 80

CHOSEN-DRAWING: Dwg.3/18

TITLE-TERMS: TRANSACTION COVER TRADE AUCTION CROSS CHECK TWO TIER INFORMATION

INPUT USER IDENTIFY RESOURCE PRE RECORD DATA FLASH BACK
AUTHENTICITY RESULT

DERWENT-CLASS: T01

EPI-CODES: T01-J05A1;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2002-255354

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-74036
(P2002-74036A)

(43) 公開日 平成14年3月12日 (2002.3.12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 1 0	G 0 6 F 17/60	3 1 0 E 5 B 0 4 9
	4 0 0		4 0 0 5 B 0 5 5
	5 1 2		5 1 2

審査請求 未請求 請求項の数28 OL (全 16 頁)

(21) 出願番号 特願2000-265566(P2000-265566)

(22) 出願日 平成12年9月1日 (2000.9.1)

(71) 出願人 000139012

株式会社リクルート

東京都中央区銀座8丁目4番17号

(72) 発明者 信國 乾一郎

東京都中央区銀座8丁目4番17号 株式会
社リクルート内

(72) 発明者 深澤 三重子

東京都中央区銀座8丁目4番17号 株式会
社リクルート内

(74) 代理人 100104156

弁理士 龍華 明裕

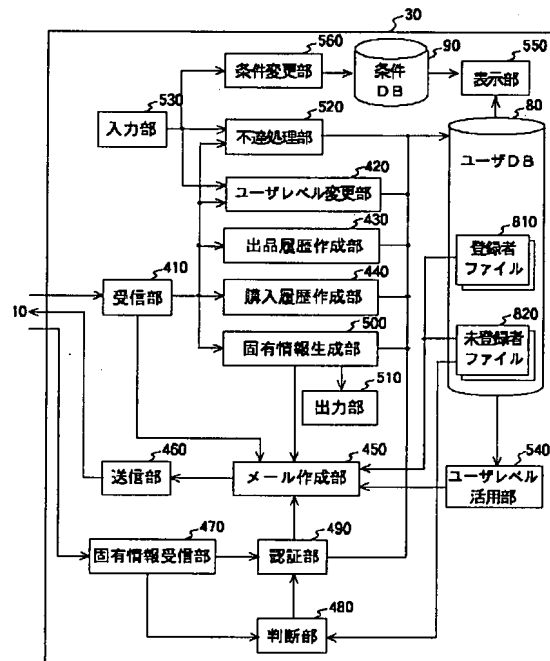
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 オンライン取引装置、取引方法、及び記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 ユーザの情報の登録内容を確認できるオンライン取引装置、取引方法、及び記録媒体を提供する。

【解決手段】 ユーザ間において物品またはサービスを取引させるオンライン取引装置30であって、ユーザの住所を受信する受信部410と、受信したユーザの住所に固有の第1の固有情報を生成する固有情報生成部500と、ユーザの住所及び第1の固有情報をユーザに対応づけて格納するユーザデータベース80と住所に対して配送された第1の固有情報をユーザから受信する固有情報受信部470と、ユーザデータベースに格納された第1の固有情報と固有情報受信部470が受信した第1の固有情報が同一であるか否かを判断する判断部480と、ユーザデータベース80に格納された第1の固有情報と固有情報受信部470が受信した第1の固有情報が同一であると判断部480が判断した場合に、住所を認証済みの住所とする認証部490とを備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザ間において物品またはサービスを取引させるオンライン取引装置であって、
前記ユーザの住所を受信する受信部と、
受信した前記ユーザの前記住所に固有の第1の固有情報を生成する固有情報生成部と、
前記ユーザの前記住所及び前記第1の固有情報を前記ユーザに対応づけて格納するユーザデータベースと、
前記住所に対して配送された前記第1の固有情報を前記ユーザから受信する固有情報受信部と、
前記ユーザデータベースに格納された前記第1の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第1の固有情報が同一であるか否かを判断する判断部と、
前記ユーザデータベースに格納された前記第1の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第1の固有情報が同一であると前記判断部が判断した場合に、前記住所を認証済みの住所とする認証部とを備えたことを特徴とするオンライン取引装置。

【請求項2】 前記受信部は、前記ユーザの電子メールアドレスをさらに受信し、
前記固有情報生成部は、前記ユーザの前記電子メールアドレスに固有の第2の固有情報をさらに生成し、
前記ユーザデータベースは、前記ユーザの前記電子メールアドレス及び前記第2の固有情報を前記ユーザに対応づけて格納し、
前記固有情報生成部が生成した前記第2の固有情報を記載した電子メールを前記ユーザの前記電子メールアドレス宛てに送信する送信部をさらに備え、
前記固有情報受信部は、前記送信部が送信した前記電子メールに記載された前記第2の固有情報を前記ユーザからさらに受信し、
前記判断部は、前記ユーザデータベースに格納された前記第2の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第2の固有情報が同一であるか否かをさらに判断し、
前記固有情報生成部が生成した前記第2の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第2の固有情報が同一であった場合に、前記認証部は、前記電子メールアドレスを認証済みの電子メールアドレスとすることを特徴とする請求項1に記載のオンライン取引装置。

【請求項3】 前記ユーザデータベースは、前記ユーザが前記オンライン取引装置を利用できる利用可能範囲を定めるユーザレベルを格納し、前記ユーザが所定の条件を満たした場合に、前記ユーザの前記ユーザレベルを変更する変更部をさらに備えることを特徴とする請求項1または2に記載のオンライン取引装置。

【請求項4】 前記ユーザが、購入する権利を与えられた前記商品またはサービスの購入を拒否した場合に、前記受信部は、前記購入を拒否した旨を示す情報をさらに受信し、前記変更部は、前記ユーザの前記ユーザレベルを変更することを特徴とする請求項3に記載のオンライ

ン取引装置。

【請求項5】 前記変更部が前記ユーザの前記ユーザレベルを変更した場合に、前記送信部は、前記ユーザの前記ユーザレベル及び前記利用可能範囲のうち少なくとも一方を変更した旨を記載した電子メールを前記ユーザに送信することを特徴とする請求項3または4に記載のオンライン取引装置。

【請求項6】 前記ユーザの前記ユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、前記送信部は、前記ユーザ及び前記ユーザが関連する取引に関連しているユーザのうち少なくとも一方に、前記ユーザの前記利用可能範囲を示す情報を記載した電子メールを送信することを特徴とする請求項3乃至5のいずれかに記載のオンライン取引装置。

【請求項7】 前記ユーザが前記物品またはサービスを提供しているときに、前記ユーザの前記ユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、前記送信部は、前記ユーザ及び前記物品またはサービスの購入を希望しているユーザのうち少なくとも一方に、前記物品またはサービスの取引を取りやめる旨を記載した電子メールを送信することを特徴とする請求項6に記載のオンライン取引装置。

【請求項8】 前記ユーザが前記物品またはサービスの購入を希望しているときに、前記ユーザの前記ユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、前記送信部は、前記ユーザ、前記物品またはサービスの購入を希望している前記ユーザとは異なるユーザ、及び前記物品またはサービスを提供しているユーザのうち少なくとも一人に、前記物品またはサービスの取引を取りやめる旨を記載した電子メールを送信することを特徴とする請求項6に記載のオンライン取引装置。

【請求項9】 前記ユーザが前記物品またはサービスを提供しているときに、前記ユーザの前記ユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、前記送信部は、以後の前記ユーザの前記物品またはサービスの提供を取り扱わない旨を記載した電子メールを前記ユーザに送信することを特徴とする請求項6に記載のオンライン取引装置。

【請求項10】 前記ユーザが前記物品またはサービスの購入を希望しているときに、前記ユーザの前記ユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、前記送信部は、以後の前記ユーザの前記物品またはサービスの購入の希望を示す情報を取り扱わない旨を記載した電子メールを前記ユーザに送信することを特徴とする請求項6に記載のオンライン取引装置。

【請求項11】 前記判断部は、前記ユーザの前記電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かを判断し、前記ユーザの前記電子メールアドレスが前記条件を満たした場合に、前記変更部は、前記ユーザレベルを変更することを特徴とする請求項3乃至10のいずれかに記載のオンライン取引装置。

【請求項12】 前記判断部は、前記ユーザの前記住所が所定の条件を満たすか否かを判断し、前記ユーザの前記住所が前記条件を満たした場合に、前記変更部は、前記ユーザレベルを変更することを特徴とする請求項3乃至11のいずれかに記載のオンライン取引装置。

【請求項13】 前記固有情報生成部が生成した前記第2の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第2の固有情報が同一であり、かつ前記固有情報生成部が生成した前記第1の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第1の固有情報が同一でない場合に、前記送信部は、前記固有情報生成部が生成した前記第1の固有情報と前記固有情報受信部が受信した前記第1の固有情報が同一ではなかった旨を記載した電子メールを前記ユーザに送信することを特徴とする請求項2乃至12のいずれかに記載のオンライン取引装置。

【請求項14】 前記受信部が受信した前記住所を表示する表示部と、

前記表示部が表示した前記住所が所定の条件を満たすか否かを入力する入力部とをさらに備え、

前記入力部から、前記住所が所定の条件を満たす旨が入力された場合に、前記固有情報生成部は、前記第1の固有情報を生成することを特徴とする請求項1乃至13のいずれかに記載のオンライン取引装置。

【請求項15】 前記受信部が受信した前記電子メールアドレスを表示する表示部と、

前記表示部が表示した前記電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かを入力する入力部とをさらに備え、前記入力部から、前記電子メールアドレスが所定の条件を満たす旨が入力された場合に、前記固有情報生成部は、前記第2の固有情報を生成することを特徴とする請求項2乃至13のいずれかに記載のオンライン取引装置。

【請求項16】 前記住所が満たすべき条件を前記所定の条件として予め格納する住所条件データベースをさらに備え、

前記表示部は、前記受信部が受信した前記住所を表示しているときに、前記所定の条件をさらに表示することを特徴とする請求項14に記載のオンライン取引装置。

【請求項17】 前記電子メールアドレスが満たすべき条件を前記所定の条件として予め格納する電子メールアドレス条件データベースをさらに備え、

前記表示部は、前記受信部が受信した前記電子メールアドレスを表示しているときに、前記所定の条件をさらに表示することを特徴とする請求項15に記載のオンライン取引装置。

【請求項18】 前記ユーザの前記住所が所定の条件を満たさなかった場合に、前記住所を認証しなかった旨を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、

前記送信部は、前記電子メールアドレス宛に前記電子メ

ールを送信することを特徴とする請求項14に記載のオンライン取引装置。

【請求項19】 前記ユーザの前記電子メールアドレスが所定の条件を満たさなかった場合に、前記電子メールアドレスを認証しなかった旨を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、

前記送信部は、前記電子メールアドレス宛に前記電子メールを送信することを特徴とする請求項15に記載のオンライン取引装置。

10 【請求項20】 前記入力部が、前記ユーザの前記住所が所定の条件を満たすか否かが不明確である旨を入力した場合に、前記住所に関する質問を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、

前記送信部は、前記電子メールアドレス宛に前記電子メールを送信することを特徴とする請求項14に記載のオンライン取引装置。

【請求項21】 前記ユーザの前記電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かが不明確である場合に、前記電子メールアドレスに関する質問を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、

前記送信部は、前記電子メールアドレス宛に前記電子メールを送信することを特徴とする請求項15に記載のオンライン取引装置。

【請求項22】 前記入力部は、前記住所が所定の条件を満たすか否かを入力するときに、前記住所が所定の条件を満たさない場合には、満たすべきであった条件を入力し、

前記住所条件データベースは、前記条件を格納し、前記住所条件データベースに格納されている複数の前記条件に基づいて所定の条件を変更する条件変更部をさらに備えることを特徴とする請求項16に記載のオンライン取引装置。

【請求項23】 前記入力部は、前記電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かを入力するときに、前記電子メールアドレスが所定の条件を満たさない場合には、満たすべきであった条件を入力し、

前記電子メールアドレス条件データベースは、前記条件を格納し、

前記電子メールアドレス条件データベースに格納されている複数の前記条件に基づいて所定の条件を変更する条件変更部をさらに備えることを特徴とする請求項17に記載のオンライン取引装置。

【請求項24】 ユーザ間において物品またはサービスを取引させる取引方法であって、

前記ユーザの住所を受信する受信段階と、

受信した前記ユーザの前記住所に固有の第1の固有情報を生成する固有情報生成段階と、

前記ユーザの前記住所及び前記第1の固有情報を前記ユーザに対応づけて格納するユーザデータベースと前記住所に対して配送された前記第1の固有情報を前記ユーザ

から受信する固有情報受信段階と、
前記ユーザデータベースに格納された前記第1の固有情報と前記固有情報受信段階において受信した前記第1の固有情報が同一であるか否かを判断する段階と、
前記ユーザデータベースに格納された前記第1の固有情報と固有情報受信段階において受信した前記第1の固有情報が同一であると判断した場合に、前記住所を認証済みの住所とする段階とを備えたことを特徴とする取引方法。

【請求項25】 前記ユーザの電子メールアドレスをさらに受信し、
前記ユーザの前記電子メールアドレスに固有の第2の固有情報をさらに生成し、
前記ユーザデータベースは、前記ユーザの前記電子メールアドレス及び前記第2の固有情報を前記ユーザに対応づけて格納し、
生成した前記第2の固有情報を記載した電子メールを前記ユーザの前記電子メールアドレス宛てに送信する送信段階をさらに備え、
送信した前記電子メールに記載された前記第2の固有情報を前記ユーザからさらに受信し、
前記ユーザデータベースに格納された前記第2の固有情報と受信した前記第2の固有情報が同一であるか否かをさらに判断し、
生成した前記第2の固有情報と受信した前記第2の固有情報が同一であった場合に、前記電子メールアドレスを認証済みの電子メールアドレスとすることを特徴とする請求項24に記載の取引方法。

【請求項26】 前記ユーザデータベースは、前記ユーザが前記取引方法を利用できる利用可能範囲を定めるユーザレベルを格納し、前記ユーザが所定の条件を満たした場合に、前記ユーザの前記ユーザレベルを変更する変更段階をさらに備えることを特徴とする請求項24または25に記載の取引方法。

【請求項27】 前記ユーザが、購入する権利を与えられた前記商品またはサービスの購入を拒否した場合に、前記受信段階において、前記購入を拒否した旨を示す情報をさらに受信し、前記変更段階において、前記ユーザの前記ユーザレベルを変更することを特徴とする請求項26に記載の取引方法。

【請求項28】 請求項24乃至27のうちいずれか1項に記載の方法をコンピュータに実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、オンライン取引装置、取引方法、及び記録媒体に関する。特に本発明は、ユーザの情報の登録内容の確認を行うオンライン取引装置、取引方法、及び記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】インターネットの普及によってオンラインオークションシステムが盛んになっている。オンラインオークションシステムは、インターネットを介して出品商品の詳細を表示し、また入札希望価格を表示することができるので多数のユーザが簡単かつ高速に物品の取引を行うことができる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、従来のオンラインオークションシステムは、ユーザの情報の登録内容を確認しないので、虚偽の情報の登録を許し、詐欺行為が行われる可能性がある。

【0004】そこで本発明は、上記の課題を解決することのできるオンライン取引装置、取引方法、及び記録媒体を提供することを目的とする。この目的は特許請求の範囲における独立項に記載の特徴の組み合わせにより達成される。また従属項は本発明の更なる有利な具体例を規定する。

【0005】

【課題を解決するための手段】即ち、本発明の第1の形態によると、ユーザ間において物品またはサービスを取引させるオンライン取引装置であって、ユーザの住所を受信する受信部と、受信したユーザの住所に固有の第1の固有情報を生成する固有情報生成部と、ユーザの住所及び第1の固有情報をユーザに対応づけて格納するユーザデータベースと、住所に対して配送された第1の固有情報をユーザから受信する固有情報受信部と、ユーザデータベースに格納された第1の固有情報と固有情報受信部が受信した第1の固有情報が同一であるか否かを判断する判断部と、ユーザデータベースに格納された第1の固有情報と固有情報受信部が受信した第1の固有情報が同一であると判断部が判断した場合に、住所を認証済みの住所とする認証部とを備える。

【0006】受信部は、ユーザの電子メールアドレスをさらに受信し、固有情報生成部は、ユーザの電子メールアドレスに固有の第2の固有情報をさらに生成し、ユーザデータベースは、ユーザの電子メールアドレス及び第2の固有情報をユーザに対応づけて格納し、固有情報生成部が生成した第2の固有情報を記載した電子メールをユーザの電子メールアドレス宛てに送信する送信部をさらに備え、固有情報受信部は、送信部が送信した電子メールに記載された第2の固有情報をユーザからさらに受信し、判断部は、ユーザデータベースに格納された第2の固有情報と固有情報受信部が受信した第2の固有情報が同一であるか否かをさらに判断し、固有情報生成部が生成した第2の固有情報と固有情報受信部が受信した第2の固有情報が同一であった場合に、認証部は、電子メールアドレスを認証済みの電子メールアドレスとしてもよい。

【0007】ユーザデータベースは、ユーザがオンライン取引装置を利用できる利用可能範囲を定めるユーザレ

ベルを格納し、ユーザが所定の条件を満たした場合に、ユーザのユーザレベルを変更する変更部をさらに備えてもよい。

【0008】ユーザが、購入する権利を与えられた商品またはサービスの購入を拒否した場合に、受信部は、購入を拒否した旨を示す情報をさらに受信し、変更部は、ユーザのユーザレベルを変更してもよい。

【0009】変更部がユーザのユーザレベルを変更した場合に、送信部は、ユーザのユーザレベル及び利用可能範囲のうち少なくとも一方を変更した旨を記載した電子メールをユーザに送信してもよい。

【0010】ユーザのユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、送信部は、ユーザ及びユーザが関連する取引に関連しているユーザのうち少なくとも一方に、ユーザの利用可能範囲を示す情報を記載した電子メールを送信してもよい。

【0011】ユーザが物品またはサービスを提供しているときに、ユーザのユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、送信部は、ユーザ及び物品またはサービスの購入を希望しているユーザのうち少なくとも一方に、物品またはサービスの取引を取りやめる旨を記載した電子メールを送信してもよい。

【0012】ユーザが物品またはサービスの購入を希望しているときに、ユーザのユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、送信部は、ユーザ、物品またはサービスの購入を希望しているユーザとは異なるユーザ、及び物品またはサービスを提供しているユーザのうち少なくとも一人に、物品またはサービスの取引を取りやめる旨を記載した電子メールを送信してもよい。

【0013】ユーザが物品またはサービスを提供しているときに、ユーザのユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、送信部は、以後のユーザの物品またはサービスの提供を取り扱わない旨を記載した電子メールをユーザに送信してもよい。

【0014】ユーザが物品またはサービスの購入を希望しているときに、ユーザのユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、送信部は、以後のユーザの物品またはサービスの購入の希望を示す情報を取り扱わない旨を記載した電子メールをユーザに送信してもよい。

【0015】判断部は、ユーザの電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かを判断し、ユーザの電子メールアドレスが条件を満たした場合に、変更部は、ユーザレベルを変更してもよい。

【0016】判断部は、ユーザの住所が所定の条件を満たすか否かを判断し、ユーザの住所が条件を満たした場合に、変更部は、ユーザレベルを変更してもよい。

【0017】固有情報生成部が生成した第2の固有情報と固有情報受信部が受信した第2の固有情報が同一であり、かつ固有情報生成部が生成した第1の固有情報と固有情報受信部が受信した第1の固有情報が同一でない場

合に、送信部は、固有情報生成部が生成した第1の固有情報と固有情報受信部が受信した第1の固有情報が同一ではなかった旨を記載した電子メールをユーザに送信してもよい。

【0018】受信部は、商品またはサービスの購入を希望したユーザのうち商品またはサービスを購入する権利を与えるユーザの指定を、商品またはサービスを提供するユーザから受信してもよい。

【0019】受信部が受信した住所を表示する表示部と、表示部が表示した住所が所定の条件を満たすか否かを入力する入力部とをさらに備え、入力部から、住所が所定の条件を満たす旨が入力された場合に、固有情報生成部は、第1の固有情報を生成してもよい。

【0020】受信部が受信した電子メールアドレスを表示する表示部と、表示部が表示した電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かを入力する入力部とをさらに備え、入力部から、電子メールアドレスが所定の条件を満たす旨が入力された場合に、固有情報生成部は、第2の固有情報を生成してもよい。

【0021】住所が満たすべき条件を所定の条件として予め格納する住所条件データベースをさらに備え、表示部は、受信部が受信した住所を表示しているときに、所定の条件をさらに表示してもよい。

【0022】電子メールアドレスが満たすべき条件を所定の条件として予め格納する電子メールアドレス条件データベースをさらに備え、表示部は、受信部が受信した電子メールアドレスを表示しているときに、所定の条件をさらに表示してもよい。

【0023】ユーザの住所が所定の条件を満たさなかった場合に、住所を認証しなかった旨を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、送信部は、電子メールアドレス宛に電子メールを送信してもよい。

【0024】ユーザの電子メールアドレスが所定の条件を満たさなかった場合に、電子メールアドレスを認証しなかった旨を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、送信部は、電子メールアドレス宛に電子メールを送信してもよい。

【0025】入力部が、ユーザの住所が所定の条件を満たすか否かが不明確である旨を入力した場合に、住所に関する質問を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、送信部は、電子メールアドレス宛に電子メールを送信してもよい。

【0026】ユーザの電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かが不明確である場合に、電子メールアドレスに関する質問を記載した電子メールを作成するメール作成部をさらに備え、送信部は、電子メールアドレス宛に電子メールを送信してもよい。

【0027】入力部は、住所が所定の条件を満たすか否かを入力するときに、住所が所定の条件を満たさない場合には、満たすべきであった条件を入力し、住所条件デ

ータベースは、条件を格納し、住所条件データベースに格納されている複数の条件に基づいて所定の条件を変更する条件変更部をさらに備えてもよい。

【0028】入力部は、電子メールアドレスが所定の条件を満たすか否かを入力するときに、電子メールアドレスが所定の条件を満たさない場合には、満たすべきであった条件を入力し、電子メールアドレス条件データベースは、条件を格納し、電子メールアドレス条件データベースに格納されている複数の条件に基づいて所定の条件を変更する条件変更部をさらに備えてもよい。

【0029】また本発明の第2の実施形態によると、ユーザ間において物品またはサービスを取引させる取引方法であって、ユーザの住所を受信する受信段階と、受信したユーザの住所に固有の第1の固有情報を生成する固有情報生成段階と、ユーザの住所及び第1の固有情報をユーザに対応づけて格納するユーザデータベースと住所に対して配送された第1の固有情報をユーザから受信する固有情報受信段階と、ユーザデータベースに格納された第1の固有情報と固有情報受信段階において受信した第1の固有情報が同一であるか否かを判断する段階と、ユーザデータベースに格納された第1の固有情報と固有情報受信段階において受信した第1の固有情報が同一であると判断した場合に、住所を認証済みの住所とする段階とを備える。

【0030】ユーザの電子メールアドレスをさらに受信し、ユーザの電子メールアドレスに固有の第2の固有情報をさらに生成し、ユーザデータベースは、ユーザの電子メールアドレス及び第2の固有情報をユーザに対応づけて格納し、生成した第2の固有情報を記載した電子メールをユーザの電子メールアドレス宛てに送信する送信段階をさらに備え、送信した電子メールに記載された第2の固有情報をユーザからさらに受信し、ユーザデータベースに格納された第2の固有情報と受信した第2の固有情報が同一であるか否かをさらに判断し、生成した第2の固有情報と受信した第2の固有情報が同一であった場合に、電子メールアドレスを認証済みの電子メールアドレスとしてもよい。

【0031】ユーザデータベースは、ユーザが取引方法を利用できる利用可能範囲を定めるユーザレベルを格納し、ユーザが所定の条件を満たした場合に、ユーザのユーザレベルを変更する変更段階をさらに備えてもよい。

【0032】ユーザが、購入する権利を与えられた商品またはサービスの購入を拒否した場合に、受信段階において、購入を拒否した旨を示す情報をさらに受信し、変更段階において、ユーザのユーザレベルを変更してもよい。

【0033】なお上記の発明の概要は、本発明の必要な特徴の全てを列挙したものではなく、これらの特徴群のサブコンビネーションも又発明となりうる。

【0034】

【発明の実施の形態】以下、発明の実施の形態を通じて本発明を説明するが、以下の実施形態はクレームにかかる発明を限定するものではなく、又実施形態の中で説明されている特徴の組み合わせの全てが発明の解決手段に必須であるとは限らない。

【0035】図1は、オンライン取引システム全体の概略を示す。オンライン取引システムは、ユーザ14同士がオークションによって物品またはサービスを取引するシステムである。ユーザ14は、ユーザ端末12を用いてインターネット10を介してオンライン取引装置30に情報を送信または受信する。オンライン取引装置30のオペレータ16は、ユーザ14を確認する郵便18をユーザ14の住所宛に送付する。

【0036】図2は、オンライン登録システムにおいて、ユーザ14がオンライン取引装置30にユーザ14を登録する処理の流れを示すフロー図である。ユーザ14は、所定のwebフォームにユーザ14の住所、氏名、及び電子メールアドレスを記載し、登録の申し込みをオンライン取引装置30に送信する(S12)。ユーザ14から登録の申し込みを受信すると、オンライン取引装置30は、ユーザ14が記載した住所に固有の暗証情報であるJコードを打ち出す(S14)。またオンライン取引装置30は、Jコードをデータベースに格納する。さらにオンライン取引装置30は、ユーザ14から登録の申し込みを受信すると、ユーザ14が記載した電子メールアドレスに固有の暗証情報であるEコードを、ユーザ14が記載した電子メールアドレス宛に送信する(S16)。またオンライン取引装置30は、Eコードをデータベースに格納する。

【0037】オペレータ16は、S14において打ち出されたJコードをユーザ14の住所宛に郵便で配送する(S18)。ユーザ14は、受け取ったJコード及びEコードを所定のwebフォームに記載し、オンライン取引装置30に送信する(S20)。オンライン取引装置30は、ユーザ14から受信したJコード及びEコードとデータベースに格納したJコード及びEコードが同一であった場合に、ユーザ14をオンライン取引システムに登録した旨を記載した電子メールをユーザ端末12に送信する(S22)。

【0038】このように、住所に固有のJコードをユーザ14の住所宛に配送し、受け取ったJコードをユーザ14がオンライン取引装置30に送信することにより、ユーザ14の住所を確認することができる。また、電子メールアドレスに固有のEコードをユーザ14の電子メールアドレス宛に送信し、受信したEコードをユーザ14が送信することにより、ユーザ14の電子メールアドレスを確認することができる。

【0039】図3は、オンライン取引装置30の機能構成を示すブロック図である。オンライン取引装置30は、受信部410と、ユーザレベル変更部420と、出

品履歴作成部430と、購入履歴作成部440と、固有情報生成部500と、固有情報受信部470と、判断部480と、認証部490と、メール作成部450と、送信部460と、出力部510と、不達処理部520と、入力部530と、ユーザレベル活用部540と、表示部550と、条件変更部560と、ユーザデータベース80と、条件データベース90とを有する。ユーザデータベース80は、登録者ファイル810及び未登録者ファイル820を含む。本システムにおいて、ユーザ14は、物品またはサービスを取引した他のユーザから取引

の手続きや出品した商品の質等に関して評価される。
【0040】受信部410は、ユーザ14の住所、電子メールアドレス、及びユーザ14に対する評価等を受信する。固有情報生成部500は、受信部410からユーザ14の住所及び電子メールアドレスを受け取った場合に、Jコード及びEコードを生成し、未登録者ファイル820に格納する。また、固有情報生成部500は、生成したJコードを出力部510に送る。出力部510は、受け取ったJコードを打ち出す。打ち出されたJコードは、ユーザ14の住所に配送される。Jコードが宛先住所不明で戻ってきた場合に、入力部530は、Jコードがユーザ14に不達であることを示す不達情報を入力する。不達処理部520は、入力部530から不達情報を受け取り、未登録者ファイル820に格納する。表示部550は、ユーザデータベースからデータを抽出し表示する。条件変更部560は、オペレータ16が入力部530を用いて入力した住所等のユーザ情報に関する条件に基づいて条件データベース90の条件を変更する。表示部550は、条件データベース90に格納されている条件を表示する。

【0041】さらに固有情報生成部500は、生成したEコードをメール作成部450に送る。メール作成部450は受け取ったEコードを記載した電子メールを作成する。送信部460は、作成した電子メールをユーザ端末12に送信する。受信部410は、送信部460が送信したEコードが記載された電子メールが宛先不明で戻ってきた場合に、当該電子メールをさらに受信する。不達処理部520は、受信部410から受信した電子メールを受け取り、Eコードがユーザ14に不達である不達情報を未登録者ファイル820に格納する。

【0042】ユーザ14以外の第三者がユーザ14宛のEコードを受信し、Eコードを受信した旨を記載した電子メールを第三者から受信部410から受信した場合に、ユーザレベル変更部420は、ユーザレベルを変更する。また、ユーザ14以外の第三者がユーザ14宛のJコードを受け取り、Jコードを受け取った旨を示す情報を第三者からオペレータ16が受け取った場合に、オペレータ16は、入力部530からユーザ14のユーザレベルを変更する情報を入力する。ユーザレベル変更部420は、入力部530からユーザ14のユーザレベル

を変更する情報を受け取ると、ユーザ14のユーザレベルを変更する。

【0043】ユーザレベル変更部420は、受信部410から受け取ったユーザ14の評価に基づいて、オンライン取引システムの利用可能範囲を定めるユーザレベルを登録者ファイル810から抽出し、変更して登録者ファイル810に格納する。

【0044】ここで登録後のユーザ14のユーザレベルが所定の条件を満たした場合に、ユーザレベル活用部540は、ユーザ14の出品中の商品がある場合に、当該商品を強制的に取り下げる。メール作成部450は、当該商品を取り下げた旨を記載した電子メールを作成する。送信部460は、当該商品の購入を希望したユーザ及びユーザ14にメール作成部450が作成した電子メールを送信する。また、ユーザ14が購入を希望している入札商品があった場合に、ユーザレベル活用部540は、ユーザ14の入札を取り下げる。メール作成部450は、ユーザ14の当該入札を取り下げた旨を記載した電子メールを作成する。送信部460は、当該入札商品を入札中の他のユーザ、入札商品の出品者、及びユーザ14に作成した電子メールを送信する。

【0045】出品履歴作成部430は、ユーザ14が過去に出品した出品商品の情報及びユーザ14の出品商品を購入したユーザからの評価を受信部410から受け取る。次に出品履歴作成部430は、出品商品の情報及び出品商品を購入した購入ユーザからのユーザ14に対する評価に基づいて出品履歴を作成し、ユーザ14に対応づけて登録者ファイル810に格納する。購入履歴作成部440は、ユーザ14が過去に購入した購入商品の情報及び購入商品を出品した出品ユーザからのユーザ14に対する評価を受信部410から受け取る。また購入履歴作成部440は、ユーザ14が過去に購入した購入商品の情報及び購入商品を出品した出品ユーザからのユーザ14に対する評価に基づいて入札履歴を作成し、ユーザ14に対応づけて登録者ファイル810に格納する。

【0046】固有情報受信部470は、ユーザ端末12からJコード及びEコードを受信する。判断部480は、固有情報受信部470からJコード及びEコードを受け取る。次に判断部480は、ユーザ14に対応するJコード及びEコードを未登録者ファイル820から抽出し、固有情報受信部470から受け取ったJコード及びEコードと未登録者ファイル820から抽出したJコード及びEコードとが同一であるか判断する。

【0047】ユーザ14から受け取ったJコード及びEコードと未登録者ファイル820から抽出したJコード及びEコードとが同一であった場合に、認証部490は、ユーザ14のユーザ名、住所及び電子メールアドレスを未登録者ファイル820から抽出し、登録者ファイル810に格納する。またユーザ14から受け取ったEコードと未登録者ファイル820から抽出したEコード

とが同一であり、ユーザ14から受け取ったJコードと未登録者ファイル820から抽出したJコードとが同一ではなかった場合に、メール作成部450は、その旨を示す情報を認証部490から受け取り、その旨を記載した電子メールを作成する。送信部460は、メール作成部450が作成した電子メールを受け取り、ユーザ14に送信する。

【0048】図4は、未登録者ファイル820のデータフォーマットを示す。未登録者ファイル820は、ユーザ名と、電子メールアドレスに固有のEコードと、ユーザ14から受信した住所と、住所に固有のJコードとをユーザ14から受信した電子メールアドレスに対応づけて格納する。また未登録者ファイル820は、認証部490がEコード及びJコードを認証したか否かを示す確認ステータスをメールアドレスに対応づけて格納する。さらに、未登録者ファイル820は、EコードまたはJコードが不達であるか否かを示す不達フラグをメールアドレスに対応付けて格納する。このように住所と電子メールアドレスそれぞれにJコードとEコードを対応づけることにより、オンライン取引システムは、住所と電子メールアドレス両方を確実に確認することができる。

【0049】図5は、登録者ファイル810のデータフォーマットを示す。登録者ファイル810は、ユーザ名と、認証済みの住所と、オンライン取引システムにおけるユーザ14の利用可能範囲を定めるユーザレベルと、ユーザ14が過去に出品した商品情報を示す出品履歴と、ユーザ14が過去に購入した商品情報を示す購入履歴を認証済みの電子メールアドレスに対応づけて格納する。出品履歴は、ユーザが過去に出品した商品、及びその商品を購入した購入ユーザからの商品そのものに対する評価及びユーザに対する評価の集計結果を含む。購入履歴は、ユーザが過去に購入した商品、及びその商品を出品した出品ユーザからのユーザに対する評価の集計結果を含む。

【0050】図6は、ユーザ端末12から登録要請を受信したときのオンライン取引装置30の動作を示すフローチャートである。受信部410は、ユーザの氏名、住所、及び電子メールアドレスをユーザ端末12から受信する(S100)。表示部550は、受信したユーザの氏名、住所、及び電子メールアドレスを表示する(S110)。オペレータ16は、表示されたユーザの氏名、住所、及び電子メールアドレスが明らかに虚偽の住所であるか否かを判断するために目視確認する(S120)。表示されたユーザの氏名、住所、及び電子メールアドレスが明らかに虚偽の住所ではなかった場合に(S130)、固有情報生成部500は、受信部410からユーザ14のユーザ名、住所、及び電子メールアドレスを受け取り、ユーザ14の住所に固有のJコード及びユーザ14の電子メールアドレスに固有のEコードを生成する(S140)。さらに固有情報生成部500は、ユ

ーザ14のユーザ名、住所、Jコード、電子メールアドレス、及びEコードを未登録者ファイル820に格納する(S150)。メール作成部450は、固有情報生成部500からユーザ14の電子メールアドレス及びEコードを受け取り、Eコードを記載した電子メールを作成する(S160)。

【0051】送信部460は、メール作成部450から作成した電子メールを受け取り、ユーザ14の電子メールアドレス宛に送信する(S170)。また、出力部510は、固有情報生成部500からユーザ14のユーザ名、住所、及びJコードを受け取り、打ち出す(S180)。オペレータ16は、打ち出したJコードを記載した郵便をユーザ14の住所宛に配送させる。また、S130において、表示されたユーザの氏名、住所、及び電子メールアドレスが明らかに虚偽の住所であった場合に、ユーザに対して質問がある場合には(S190)、オペレータ16は、質問項目を選択する(S115)。次にメール作成部450は、選択された質問項目に基づいて電子メールを作成する(S125)。オペレータ16は、作成した電子メールを入力部530を用いて修正する(S135)。送信部460は、作成した電子メールをユーザ端末12に送信する(S145)。

【0052】図7は、図6のフローチャートのS110において、表示部550に表示される住所及び電子メールアドレスの目視確認画面の一例である。オペレータ16は、フィールド560に表示されたユーザ14の氏名、住所、及び電子メールアドレスを目視する。明らかに虚偽の項目を発見した場合には、フィールド562に表示されている項目のうち、虚偽と判断した項目のチェックボックスにチェックし、否認ボタン566をクリックする。一方、ユーザ14の氏名、住所、及び電子メールアドレスのうち、虚偽であるか不明確な場合または不足部分があった場合には、オペレータ16は、ユーザ14に質問すべく、フィールド562の項目から虚偽であるか不明確な項目を選択し、質問ボタン564をクリックする。またオペレータ16は、データベース参照ボタン556をクリックして、虚偽であるか否かを判断する判断基準を参照してもよい。さらに、オペレータ16は、コメント記録ボタン558をクリックして、虚偽であるか否かを判断した理由等の具体的な判断材料等のコメントを、条件データベース90に記録してもよい。条件変更部560は、記録したコメントを分析し、判断基準を随時変更してもよい。こうすることによって、オペレータ16は、時代に応じた判断基準を参照することができ、効率的に目視確認をすることができる。

【0053】ここで、Jコードを記載した郵便が宛先住所不明で戻ってきた後に、ユーザ14からの問い合わせがあった場合に、表示部550は、未登録者ファイル820からユーザ情報を抽出し、表示する。図8は、表示部550がユーザ情報を含む内容を表示する処理画面の

一例である。ユーザ14から受信した問い合わせの内容を本人コメントフィールド552に表示する。またJコードを記載した郵便が宛先住所不明で戻ってきたときに、オペレータ16が打ち込んだ情報をオペレータコメントフィールド554に表示する。オペレータ16は、処理画面を閲覧し、状況に応じて適切に対応する。

【0054】また、Eコードを記載した電子メールが宛先不明で戻ってきた後に、ユーザ14からの問い合わせがあった場合に、表示部550は、未登録者ファイル820からユーザ情報を抽出し、表示する。図9は、表示部550がユーザ情報を含む内容を表示する処理画面の一例である。オペレータ16は、処理画面を閲覧し、状況に応じて適切に対応する。ユーザ14から受信した問い合わせの内容を本人コメントフィールド552に表示する。またEコードを記載した郵便が宛先アドレス不明で戻ってきたときに、オペレータ16が打ち込んだ情報をオペレータコメントフィールド554に表示する。オペレータ16は、処理画面を閲覧し、状況に応じて適切に対応する。

【0055】図10は、Jコード及びEコードの確認を行い、ユーザ14を登録する際のオンライン取引装置30の動作を示すフローチャートである。オンライン取引装置30は、ユーザ14から送信されたEコードを確認する(S200)。また、オンライン取引装置30は、ユーザ14から送信されたJコードを確認する(S210)。認証部490は、Eコードを認証する(S220)。Eコードを認証した場合に、さらに認証部490は、Jコードを認証する(S230)。Jコードが認証された場合に、認証部490は、登録者ファイル810にユーザ14の住所及びユーザ名を電子メールアドレスに対応づけて格納する(S240)。さらに認証部490は、ユーザ14の電子メールアドレス及び住所に基づいてユーザレベルを設定し、ユーザ14の電子メールアドレスに対応づけて登録者ファイル810に格納する。(S250)。

【0056】また、S220においてEコードを認証しなかった場合に、オンライン取引装置30は、ユーザ14を登録者ファイル810に登録することなく動作を終了する。さらに、S230において、認証部490がJコードを認証しなかった場合に、メール作成部450は、Jコードを認証しなかった旨を記載した電子メールを作成する(S260)。送信部460は、作成した電子メールをユーザ14の電子メールアドレス宛に送信する(S270)。このようにJコードを認証しなかった場合に、電子メールでユーザ14に認証しなかった旨を通知することによりユーザ14はオンライン取引システムに登録できなかったことを早期に確認することができ、またここでは、Eコード認証ステップ(S220)の後にJコード認証ステップ(S230)を実施しているが、これに換えてEコード認証ステップとJコード認

証ステップをそれぞれ独立に実施してもよい。さらに、Jコード認証ステップの後にEコード認証ステップを実施してもよい。

【0057】図11は、図10のEコード確認ステップ(S200)の詳細な動作を示すフローチャートである。固有情報受信部470は、ユーザ端末12からEコードを受信したか否かを判断する(S300)。ユーザ端末12からEコードを受信した場合に、判断部480は固有情報受信部470からEコード及びユーザ14の電子メールアドレスを受け取り、電子メールアドレスに対応付けられたEコードを未登録者ファイル820から抽出する(S310)。次に判断部480は、未登録者ファイル820から抽出したEコードと、固有情報受信部470から受け取ったEコードとが同一であるか否かを判断する(S320)。未登録者ファイル820から抽出したEコードと、固有情報受信部470から受け取ったEコードとが同一であった場合に、認証済みとしてユーザ14の電子メールアドレスを認証部490に送る(S330)。またS300においてユーザ端末12からEコードを受信しなかった場合、及びS320において固有情報受信部470から受け取ったEコードとが同一ではなかった場合に、Eコード確認ステップ(S200)の動作は終了する。

【0058】図12は、図10のJコード確認ステップ(S210)の詳細な動作を示すフローチャートである。固有情報受信部470は、ユーザ端末12からJコードを受信したか否かを判断する(S400)。ユーザ端末12からJコードを受信した場合に、判断部480は固有情報受信部470からJコード及びユーザ14の電子メールアドレスを受け取り、電子メールアドレスに対応付けられたJコードを未登録者ファイル820から抽出する(S410)。次に判断部480は、未登録者ファイル820から抽出したJコードと、固有情報受信部470から受け取ったJコードとが同一であるか否かを判断する(S420)。未登録者ファイル820から抽出したJコードと、固有情報受信部470から受け取ったJコードとが同一であった場合に、認証済みとしてユーザ14の住所を認証部490に送る(S430)。またS400においてユーザ端末12からJコードを受信しなかった場合、及びS420において固有情報受信部470から受け取ったJコードとが同一ではなかった場合に、Jコード確認ステップ(S210)の動作は終了する。

【0059】図13は、図10のユーザレベル設定ステップ(S250)の詳細な動作を示すフローチャートである。認証部490は、すべてのユーザ14に一定のユーザレベルを設定する(S500)。次に認証部490は、判断部480から受け取ったユーザ14の電子メールアドレスのドメイン名を所定のドメイン名と比較する(S520)。ここで所定のドメイン名は、webメー

ル等のプロバイダー以外のサービス業者が発行する電子メールアドレスのドメイン名を含む。判断部480から受け取ったユーザ14の電子メールアドレスのドメイン名を所定のドメイン名とが一致した場合に(S530)、ユーザ14のユーザレベルを下げる(S540)。S530において、判断部480から受け取ったユーザ14の電子メールアドレスのドメイン名を所定のドメイン名とが一致しなかった場合に、ユーザ14のユーザレベルを下げることなくS560にジャンプする。認証部490は、判断部480から受け取ったユーザ14の住所が所定の住所であるか否かを判断する(S560)。判断部480から受け取ったユーザ14の住所が所定の住所であった場合に、ユーザ14のユーザレベルを下げる(S570)。S560において、判断部480から受け取ったユーザ14の住所が所定の住所ではなかった場合に、認証部490は、ユーザレベルを下げることなくユーザレベル設定ステップ(S250)を終了する。

【0060】webメールは、決済や申し込み時の個人情報登録が行われていないために、犯罪に利用される可能性が高い。また、私書箱は、自分の住所を明らかにせず郵便物を受け取ることができるため犯罪に利用される可能性が高い。そこで図10に示すように、webメールのメールアドレスを所有するユーザ及び住所が私書箱であるユーザのユーザレベルを下げることにより、本システムが犯罪に利用される可能性を低下させることができる。

【0061】ここでは、Jコード及びEコードをユーザ14に送信した後に住所と電子メールアドレスが所定の住所と電子メールアドレスであるか否かを検査しているが、Jコード及びEコードを送信する前に、住所と電子メールアドレスを検査し、所定の住所または電子メールアドレスであった場合に、Eコード及びJコードの送信を保留してもよい。また、住所または電子メールアドレスをオペレータ16が目視し、明らかに虚偽の住所または電子メールであった場合においてもJコード及びEコードの送信を保留してもよい。さらにJコード及びEコードの送信を保留した場合に、ユーザ14に対する質問を記載した電子メールを作成し、ユーザ端末12に送信してもよい。また、ユーザ14に対する質問を記載した電子メールに対する返信メールを、ユーザ14から受信した場合に、返信メールの内容によって問題が解決した場合に、Jコード及びEコードをユーザ14に再び送信してもよく、また、S540またはS570において下げたユーザレベルを元の値に戻してもよい。

【0062】図14は、登録後のユーザ14のユーザレベルを変更する際のオンライン取引装置の動作を示すフローチャートである。ユーザ14が購入する権利を取得した商品の購入を拒否した場合に、商品の出品者から購入拒否情報を受信する(S600)。ユーザレベル変更

部420は、商品の購入を拒否したユーザ14のユーザレベルを登録者ファイル810から抽出する(S610)。次にユーザレベル変更部420は、抽出したユーザレベルを下げる(S620)。メール作成部450は、ユーザレベルを下げた旨を記載した電子メールを作成する(S630)。送信部460は、作成した電子メールを商品の購入を拒否したユーザ14宛に送信する(S640)。S600において、購入拒否情報を受信しなかった場合に、ユーザレベルを下げることなく動作は終了する。

【0063】図15は、ユーザレベルを変更した場合のオンライン取引装置の動作を示すフローチャートである。ユーザ14のユーザレベルを一定値Aと比較する(S700)。ユーザレベルが一定値Aより低い場合に、さらにユーザレベルを一定値Bと比較する(S710)。ユーザレベルが一定値Bより低い場合に、ユーザ14が本システムに出品中であるか否かを判断する(S720)。ユーザ14が物品を出品中である場合に、当該出品をキャンセルする旨を記載した電子メールを物品の購入を希望しているユーザ及びユーザ14に送信する(S730)。次にユーザ14が本システムにおいて提供されている物品に入札しているか否かを判断する(S740)。ユーザ14が本システムにおいて提供されている物品に入札している場合に、ユーザ14の入札をキャンセルする旨を記載した電子メールを、ユーザ14以外の入札しているユーザと、出品しているユーザと、ユーザ14とに送信する(S750)。また、S710においてユーザレベルが一定値Bより高い場合、及びS740においてユーザ14が本システムにおいて提供されている物品に入札していない場合に、以後のユーザ14の入札及び出品を停止する旨を記載した電子メールをユーザ14に送信する(S760)。またS700においてユーザレベルが一定値Aより高い場合には、ユーザ14に電子メールを送信することなく動作を終了する。

【0064】このように、ユーザレベルを一定値A及びBと比較してユーザ14の利用可能範囲を設定し、電子メールを自動的に作成、送信することによって、効率的にオンライン取引装置を運営することができる。

【0065】図16は、出品履歴及び購入履歴をユーザ端末12に送信する際のオンライン取引装置の動作を示すフローチャートである。受信部410が出品された商品の購入を希望する情報を受信した場合に(S900)、メール作成部450は、商品を出品したユーザ14の出品履歴及びユーザレベルを登録者ファイル810から抽出する(S910)。次にメール作成部450は、抽出した出品履歴及びユーザレベルを記載した電子メールを作成する(S920)。送信部460は、作成した電子メールを商品の購入を希望したユーザ14に送信する(S930)。またメール作成部450は、商品の購入を希望するユーザ14の購入履歴及びユーザレベ

ルを登録者ファイル810から抽出する(S935)。次にメール作成部450は、抽出した購入履歴及びユーザレベルを記載した電子メールを作成する(S940)。送信部460は、作成した電子メールを、商品を出品したユーザ14に送信する(S950)。S900において、受信部410が出品された商品の購入を希望する情報を受信しなかった場合に、出品履歴及び購入履歴をユーザ端末12に送信することなく動作を終了する。このように、出品履歴及び購入履歴をユーザ14に送信することによって、ユーザ14は商品の取引相手の情報を得ることができる。そのため、ユーザ14は取引相手を信頼して商品の取引をすることができる。

【0066】図17は、商品を出品するユーザが購入するユーザを指定した際のオンライン取引装置30の動作を説明するフローチャートである。商品を出品したユーザから、商品を購入する購入ユーザの指定を受信した場合に(S1010)、メール作成部450は、商品を出品したユーザの住所、電子メールアドレスを登録者ファイル810から抽出する(S1020)。メール作成部450は、登録者ファイル810から抽出した商品を出品したユーザの住所、電子メールアドレスを記載した電子メールを作成する(S1030)。送信部460は、作成した電子メールを、商品を購入する購入ユーザの電子メールアドレス宛に送信する(S1040)。S1010において、商品を出品したユーザから、商品を購入する購入ユーザの指定を受信しなかった場合に、動作は終了する。

【0067】図18は、オンライン取引装置30のハードウェア構成を示すブロック図である。CPU724は、ROM726及びRAM728に格納されたプログラムに基づいて動作する。ハードディスクドライブ732は、CPU724が動作するプログラムを格納する。フロッピーディスクドライブ734は、フロッピーディスク720からプログラムを読み取りCPU724に提供する。CD-ROMドライブ716は、CD-ROM722からプログラムを読み取りCPU724に提供する。通信インタフェース730は、インターネット10と接続してデータを送受信する。オペレータ16は、ディスプレイ718に表示されたユーザ14の住所を閲覧して住所及び氏名等が明らかに虚偽であるか否かを判断する。住所及び氏名等が明らかに虚偽であった場合に、オペレータ16は入力装置710を用いてユーザ14へのJコードの郵送及びEコードを記載した電子メールの送信を取りやめさせる等の適当な措置をとってもよい。またオペレータ16は、入力装置710を用いて、メール作成部450が作成した電子メールを適切な内容に修正してもよい。

【0068】以上、本発明を実施の形態を用いて説明したが、本発明の技術的範囲は上記実施の形態に記載の範囲には限定されない。上記実施の形態に、多様な変更又

は改良を加えることができる。例えば、図3ではユーザデータベース80は登録者ファイル810と未登録者ファイル820を有するが、登録者ファイル810にEコード、Jコード、及び確認ステータスを格納するフィールドを付け加えて未登録者ファイル820を削除してもよい。その様な変更又は改良を加えた形態も本発明の技術的範囲に含まれ得ることが、特許請求の範囲の記載から明らかである。

【0069】

【発明の効果】上記説明から明らかなように、本発明によればユーザの情報の登録内容を確認することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】オンライン取引システム全体の概略を示す図である。

【図2】オンライン取引装置30がユーザ14を登録させる処理の流れを示すフロー図である。

【図3】オンライン取引装置30の機能構成を示すブロック図である。

【図4】未登録者ファイル820のデータフォーマットを示す図である。

【図5】登録者ファイル810のデータフォーマットを示す図である。

【図6】ユーザ端末12から登録要請を受信したときのオンライン取引装置30の動作を示すフローチャートである。

【図7】表示部550がユーザ情報を含む内容を表示する処理画面の一例を示す図である。

【図8】表示部550がユーザ情報を含む内容を表示する処理画面の一例を示す図である。

【図9】表示部550がユーザ情報を含む内容を表示する処理画面の一例を示す図である。

【図10】ユーザ14を登録する際のオンライン取引装置30の動作を示すフローチャートである。

【図11】Eコード確認ステップの詳細な動作を示すフローチャートである。

【図12】Jコード確認ステップの詳細な動作を示すフローチャートである。

【図13】ユーザレベル設定ステップの詳細な動作を示すフローチャートである。

【図14】ユーザレベル変更の動作を示すフローチャートである。

【図15】ユーザレベルを変更した場合のオンライン取引装置の動作を示すフローチャートである。

【図16】出品履歴及び購入履歴をユーザ端末12に送信する際のオンライン取引装置30の動作を示すフローチャートである。

【図17】商品を出品するユーザが購入するユーザを指定する場合のオンライン取引装置30の動作を示すフローチャートである。

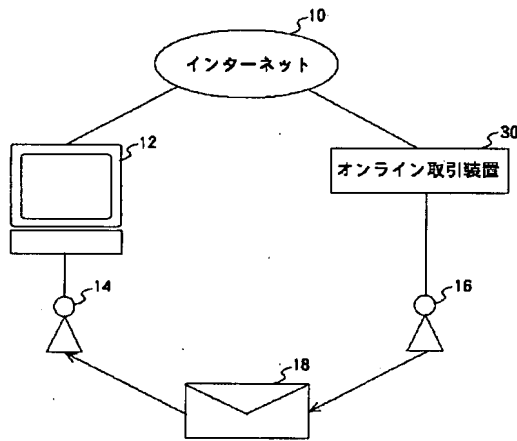
【図18】オンライン取引装置30のハードウェア構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

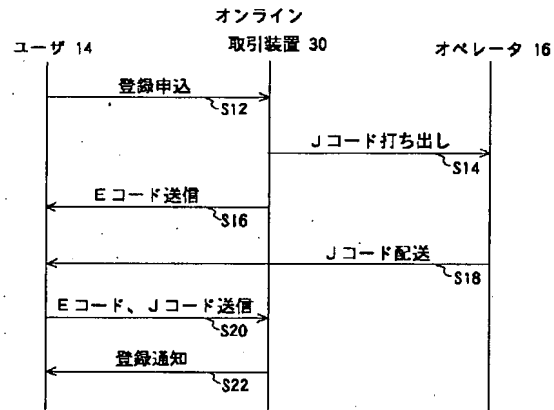
10 インターネット
12 ユーザ端末
14 ユーザ
16 オペレータ
18 郵便
30 オンライン取引装置
80 ユーザデータベース
90 条件データベース
410 受信部
420 ユーザレベル変更部
430 出品履歴作成部
440 購入履歴作成部
450 メール作成部
460 送信部
470 固有情報受信部
480 判断部
490 認証部

500 固有情報生成部
510 出力部
520 不達処理部
530 入力部
540 ユーザレベル活用部
550 表示部
560 条件変更部
710 入力装置
716 CD-ROMドライブ
718 ディスプレイ
720 フロッピーディスク
722 CD-ROM
724 CPU
726 ROM
728 RAM
730 通信インタフェース
732 ハードディスクドライブ
734 フロッピーディスクドライブ
810 登録者ファイル
820 未登録者ファイル

【図1】



【図2】

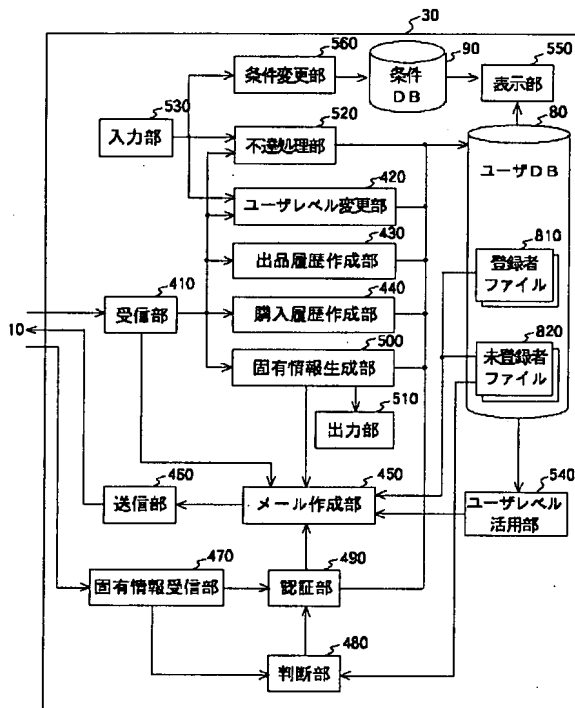


【図4】

820

ユーザ名	メールアドレス	Eコード	住所	Jコード	確認ステータス	不達フラグ
山田 花子	yanada@ccc.co.jp	87ad962	新宿区新宿 〇〇-△△	1349xyz	Jのみ	—
山本 太郎	taro@abc.ne.jp	1398cdc	杉並区杉並 ×××-〇	7654321	未確認	E不達
.
.
.

【図3】



【図5】

ユーザ名	メールアドレス	住所	ユーザレベル	出品履歴		購入履歴	
				商品	評価	商品	評価
山田 花子	yanada@ccc.co.jp	新宿区新宿 〇〇-△△	B	—	—	Tシャツ ブルゾン くつ	A B D
山本 太郎	taro@abc.ne.jp	杉並区杉並 ×××-〇	C	メロン ジューパン ぼうし	B C A	バナナ さくらんぼ 航空券	A A B
.
.

【図7】

氏名	山田太郎/やまだたろう
住所	〒111-111 東京都千代田区大手町1-1-1
電話	03-1111-1111
E-mail	taro@XXXXXX.XX.JP

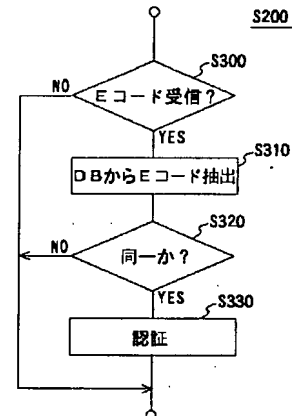
DB参照 556
コメント記録 558

562

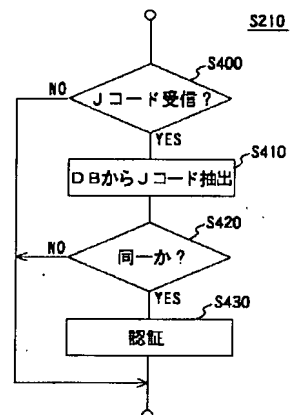
☐明らかに虚偽の住所
☐明らかに虚偽の氏名
☐明らかに虚偽のEメールアドレス

質問 564
否認証 566
認証 568

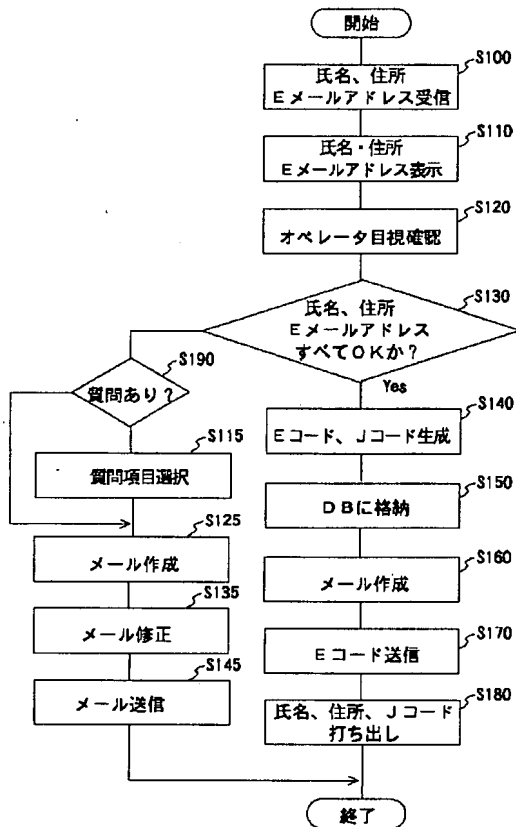
【図11】



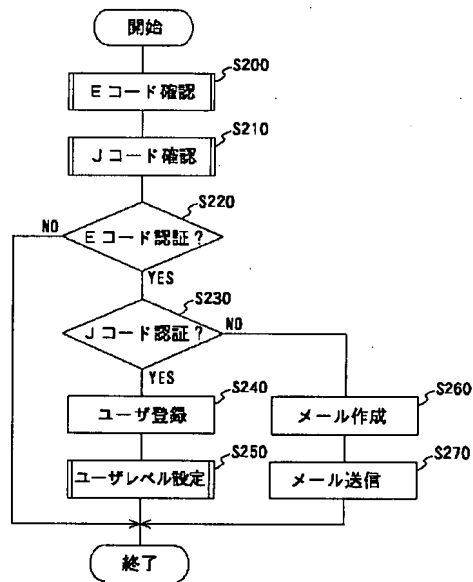
【図12】



【図6】



【図10】



【図8】

ユーザ現在情報

ユーザNo: 1234567 User[D: taro-yamada]

氏名: 山田 太郎/やまだ たろう

住所: 〒111-1111 東京都千代田区大手町1-1-1

電話: 03-1111-1111

Email: taro@bookxxx.xx.jp

ニックネーム: たろう

発行日: 1999/10/10 00:00:00

更新日: 1999/11/02 14:48:08

ユーザレベル 5

ID本人コメント 552

登録住所では届かない

オペレータコメント 554

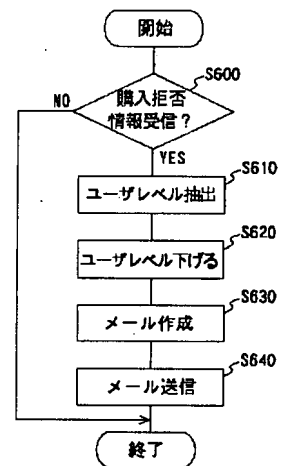
99/11/10発送のJコードは不達

発送済・未解除J-Keyリスト

イベントID	Jコード	発行	氏名・住所	発送	対象
10005	Jc11111111	1999/11/04 22:00:51	山田太郎 〒111-1111 東京都千代田区大手町1-1-1	1999/11/10 14:25:14	○

不達確定
中断

【図14】



【図9】

ユーザ現在情報

ユーザNo: 1234567 UserID: taro-yamada
 氏名: 山田 太郎/やまだ たろう
 住所: 〒111-1111 東京都千代田区大手町1-1-1
 電話: 03-1111-1111
 Email: taro@xxxxxx.xx.jp
 ニックネーム: たろう
 発行日: 1999/10/10 00:00:00
 更新日: 1999/11/02 14:48:08
 ユーザレベル 0

10本人コメント 552
 99/11/11登録アドレスでは届かない

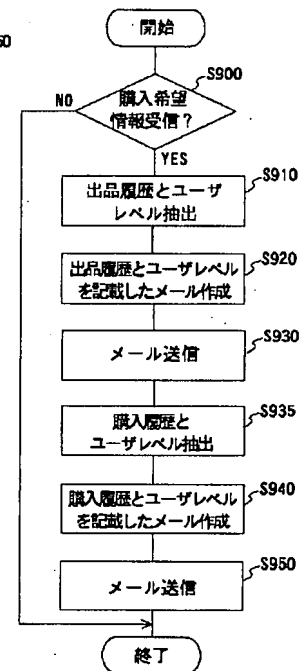
オペレータコメント 554
 99/11/10発送のEコードは不達

発送済・未解除Eコードリスト

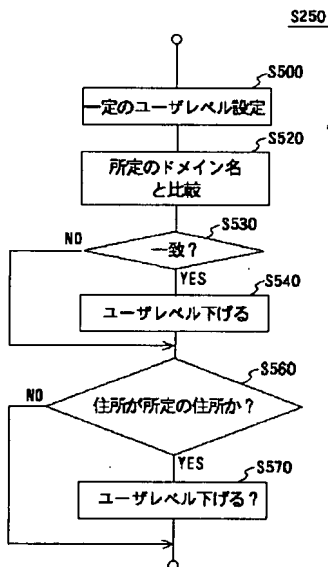
Eコード	発行	E-Mail	発送	対象
Eabdefg	1999/11/10 10:10:10	taro@xxxxxx.xx.jp		○

不達確定 中断

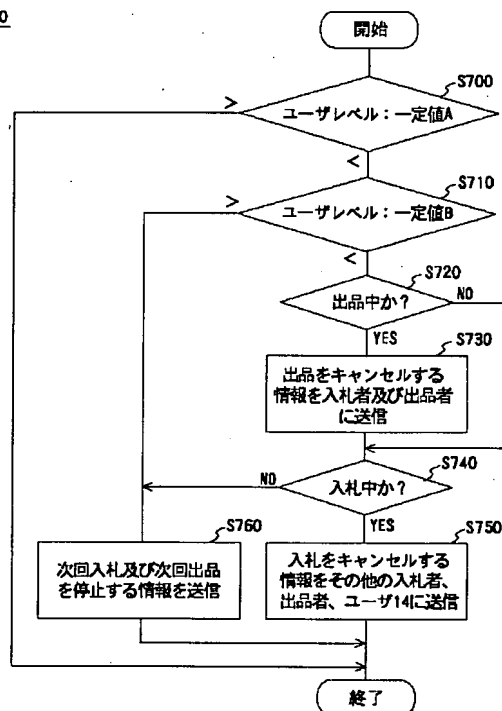
【図16】



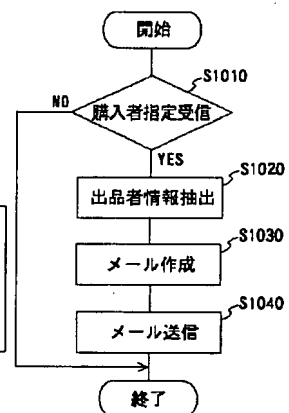
【図13】



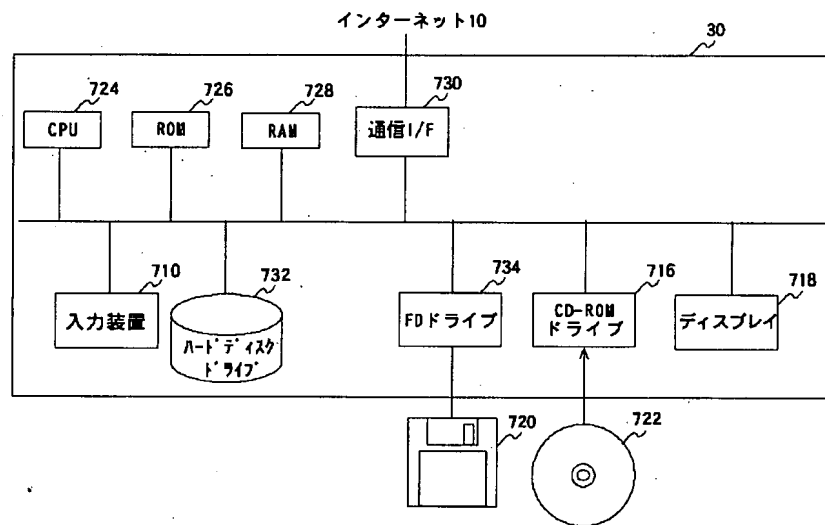
【図15】



【図17】



【図18】



フロントページの続き

(72)発明者 片岡 郁夫
東京都中央区銀座8丁目4番17号 株式会
社リクルート内

Fターム(参考) 5B049 BB11 CC05 CC08 DD01 GG04
5B055 EE03 HA01